

為 替 相 場 展 望

株式会社 日本総合研究所
調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/research/>

目 次

ドル円相場	1
ユーロ相場	2
トピックス	3～6
ドル円相場・チャート分析	7
為替関連指標	8
資料	

本資料は2010年6月1日時点で利用
可能な情報をもとに作成しております。

本資料に関するご照会は、下記宛てお
願い致します。

欧米経済・市場動向グループ
牧田 (Tel: 03-3288-4244
Mail: makita.takeshi@jri.co.jp)

1. ドル・円相場見通し

米国での超低金利の解消が当面見込めない一方、積極的な円買い材料も乏しく、既往レンジでの一進一退が持続。

(1) 5月の相場回顧

5月のドル円相場は、米利上げ観測を背景に月初こそ94.99円まで円安ドル高が進行したものの、欧州での信用不安の高まりを背景とした株価急落に伴い、6日に一時87.95円まで円高ドル安が急加速。その後、欧州で総額7,500億ユーロの緊急支援融資制度が創設されたことでリスク回避の動きが緩み、13日にかけ93.65円までドルが反発。もっとも、欧州での信用不安の払拭には至らず、中旬以降は、欧州危機による世界経済再失速懸念、スペインでの銀行経営不安顕在化、独米での金融取引規制強化の動き等から、世界的な株安に歯止めがかからないなか、20日には一時88.97円まで円高ドル安が進行。その後も、リスク回避を背景に円高値圏での推移が持続。

(2) 今後の見通し

総じて**90円台前半を中心とした一進一退が続く見込み。**

以下の要因を背景に、**持続的なドル高は期待薄。**

- ①住宅価格下落・家計の過剰債務問題等を背景に、米国景気の力強い回復は困難とみられること
- ②そうした状況下、FRBによる超低金利政策の長期化が見込まれること
- ③米国財政赤字の未曾有の拡大、高水準かつ質的劣化が進むFRB資産など、構造的なドル安要因に解消の目処が立たないこと
- ④「5年間で輸出倍増」を掲げるなど、米国も事実上緩やかなドル安を志向していること

一方で、以下の要因から**一方的な円高ドル安進行も回避**される見込み。

- ①日米の経常収支不均衡は縮小傾向にあり、それに伴う円高・ドル安圧力は減衰していること
- ②わが国景気は大幅な悪化に歯止めがかかったとはいえ、積極的な円買い材料も乏しいこと、
- ③一段の円高に対しては、日銀による追加金融緩和や円売り介入が現実味を帯びていること、等

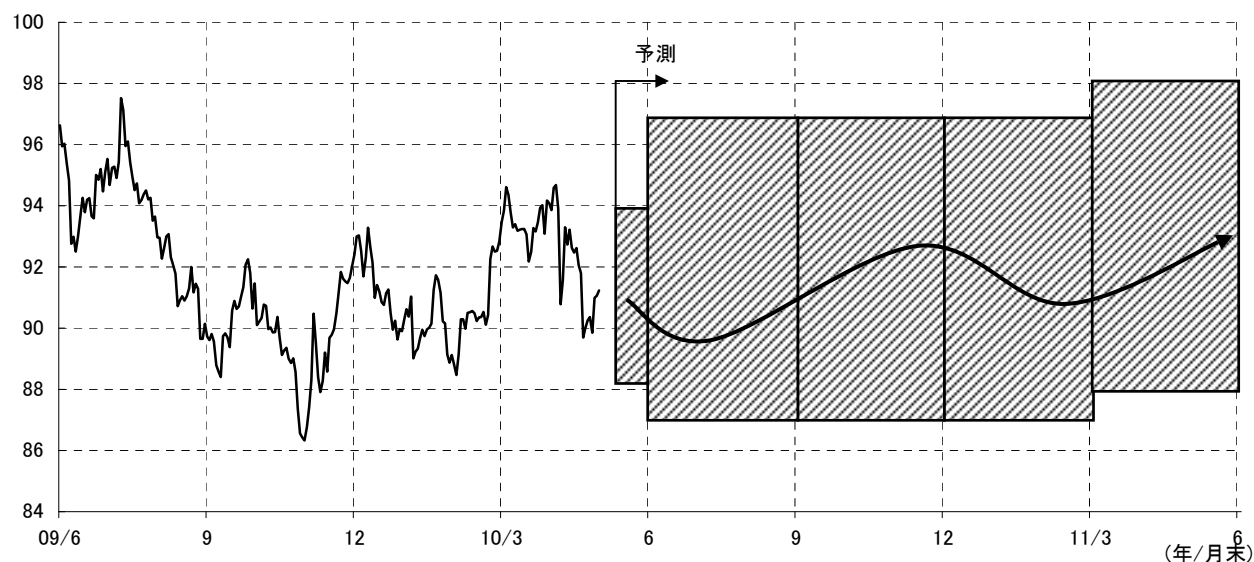
以上のもとで、**南欧での財政危機深刻化に伴うリスク回避の動きから、当面はドルが下振れしやすい地合い。**市場の混乱が一巡すれば、ドル持ち直しが期待されるものの、7～9月期以降は、米国内勢調査要因の剥落に伴う雇用者数下押しや政策効果一巡が生じるため、利上げ期待も高まり難く、ドルの反発余地は限られる見込み。

(円)

(円)

	2010年		2010年				2011年	
	5月	6月	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期
期中平均	91.73	91	90.7	92	92	92	92	93
(高値)	94.99	94	93.8	95	97	97	97	98
予測レンジ	∧	∧	∧	∧	∧	∧	∧	∧
(安値)	87.95	88	88.1	88	87	87	87	88

(円)



2. ユーロ相場見通し

短期的にはユーロ小反発も、ユーロの信認低下・景気停滞長期化を背景に中期的なユーロ安基調は不変

(1) 5月の相場回顧

＜対ドル＞ ギリシャに端を発する南欧債務危機への懸念が強まるなか、5月入り以降ユーロ安が加速。総額7,500億ユーロの緊急融資制度創設等を打ち出した10日には一旦ユーロが反発したものの、抜本的な解決策が打ち出されないなか、景気失速懸念・ドイツでの空売り規制を嫌気したユーロ建資産圧縮の動き、等から19日には一時1.2143ドルまでユーロ安が加速。その後も、スペインでの金融不安の高まり等、ユーロ売り材料に事欠かず、ユーロ安値圏での推移が持続。

＜対円＞ 欧州での信用不安深刻化・それに伴う株価急落を受け、6日に一時110.49円までユーロが急落。その後、緊急融資制度創設などを受け、10日には一旦122.29円までユーロが反発したものの、①南欧諸国の財政悪化懸念の持続、②ユーロ圏景気の悪化懸念、③それに伴う欧州での金融システム不安再燃、④世界的な株価下落を受けたリスク回避の動き、等から、25日には108.83円まで円高ユーロ安が進行。

(2) 今後の見通し 足許の状況を踏まえ、ユーロ安方向に見通しを修正

＜対ドル＞ 以下の要因を背景に、**短期的にはユーロ小反発の展開**を予想。①ギリシャ問題に関しては、短期的に取り得る政策が総動員され、深刻な流動性危機は回避されたこと、②既に実力に見合う水準までユーロ高の是正が行われていること、③米国での利上げ観測が大きく後退し、一段の金利差拡大は当面見込み難いこと、等。

もっとも、**中期的なユーロ安基調に変化はなく、徐々にユーロ下値模索の展開**へ。①域内格差の拡大等、共通通貨の構造問題露呈、それに伴うユーロに対する信認低下、②欧州は各国の財政圧縮により日米対比景気回復が大きく遅延するのは不可避なこと、③それに伴うECBによる低金利政策の長期化およびギリシャ国債引受等によるECBの信認低下、④景気下支えに向けた欧州各国によるユーロ安容認姿勢の強まり、等。

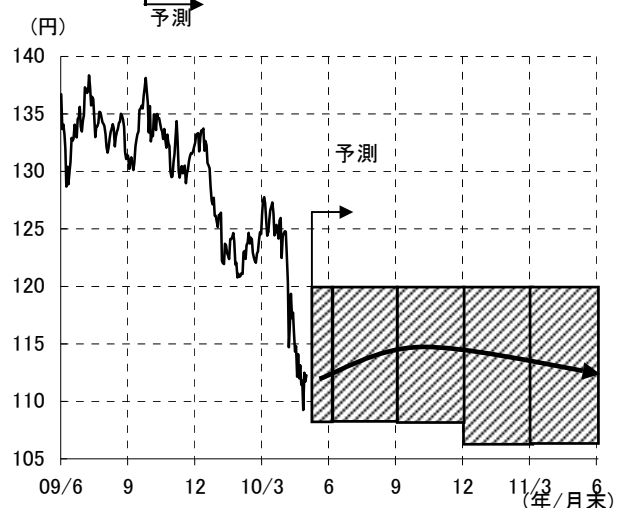
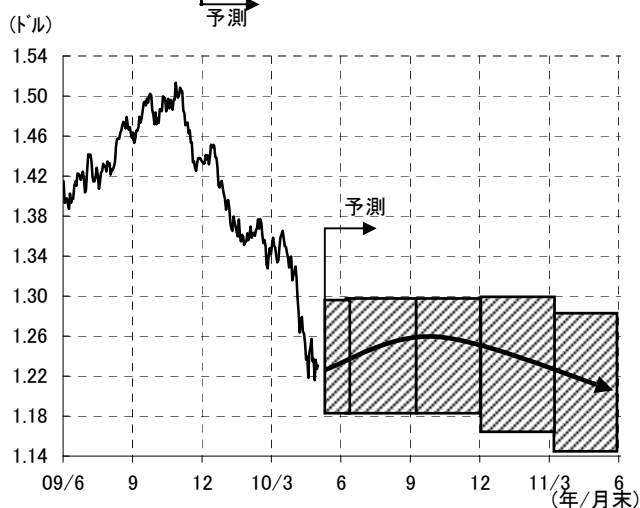
＜対円＞ 実力以上の円安ユーロ高が是正されるなか、**短期的にはユーロ小反発の展開**となる見込み。もっとも、①域内財政格差の拡大等によるユーロの信認低下、②景気停滞下での財政赤字圧縮による欧州景気の更なる下振れ観測、③それに伴うECBによる低金利政策の長期化観測、等を背景に、**当面円高ユーロ安基調は不変**。
中長期的な成長期待が乏しい等積極的な円買い材料を欠くなか、**追加の円高ユーロ安進行余地は限られる見通し**ながら、**ユーロ安値圏での推移が長期化する見通し**。

(USD)

(円)

	2010年				2011年	
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
平均	1.38	1.28	1.24	1.24	1.23	1.21
(高値)	1.46	1.37	1.30	1.30	1.30	1.28
レンジ	1.33	1.18	1.18	1.18	1.16	1.14

	2010年				2011年	
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
平均	125	118	114	114	113	113
(高値)	134	128	120	120	120	120
レンジ	120	108	108	108	106	106



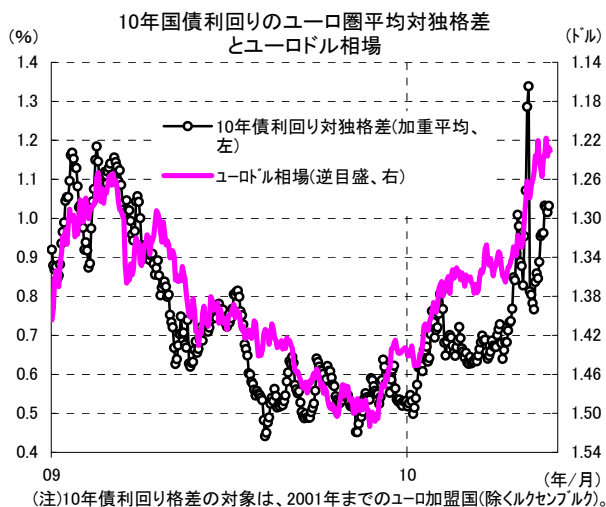
3. トピックス

(1) 欧州債務危機深刻化：財政再建の実現可能性・景気悪化・金融不安への対応がないなか、ユーロの信認低下は長期化へ。

欧州の債務危機が深刻化している。ユーログループは、IMFと共同で、5月2日に最大1,100億ユーロの対ギリシャ向け融資実施、9～10日には総額7,500億ユーロの支援融資の枠組み創設を打ち出した。これらは、ギリシャでは2013年まで、南欧諸国では2012年央までの国債借換額を上回る規模であり、これらの国でのデフォルトリスクは向こう2～3年に亘って封じられた形となったが、それでもユーロ安に歯止めがかからない。

理由は、打ち出されたのがあくまで資金繰り対策であり、根本的な解決策ではないため。第一に、当該国での財政再建は依然不確実なままである。すなわち、共通通貨・共通金融政策のもと、独自の景気調整弁が財政しかないというユーロ圏の構造においては、緊縮財政はデフレを深刻化させ、かえって財政再建が困難になる恐れが強い。第二に、緊縮財政により、ギリシャをはじめ南欧諸国での景気悪化が避けられない状況にもかかわらず、ドイツでは減税取り止めなど財政支出抑制の方針を打ち出しており、ユーロ圏景気の底割れを回避するという姿勢がみられていない。ドイツでは、ユーロ安を通じた輸出増加が期待されるものの、域内輸出が中心の南欧諸国ではユーロ安の恩恵は限られ、ユーロ圏全体の景気回復力は、米国・日本と比べて大きく劣後する可能性が高い。第三に、金融不安の高まりに対して有効な手が打たれていない。欧州、とりわけスペインでは、景気悪化を受け、住宅バブル期の過剰貸出が不良化し始めている。加えて、今回の危機を契機に、大量の南欧向け与信を抱えるドイツ・フランスにも信用不安が拡散するリスクが増大している。信用不安が深刻化すれば、ユーロ圏景気の底割れのみならず、欧州金融機関による新興国からの投資引き上げ、資産価格大幅下落などを通じて、世界経済再失速をも招きかねない。

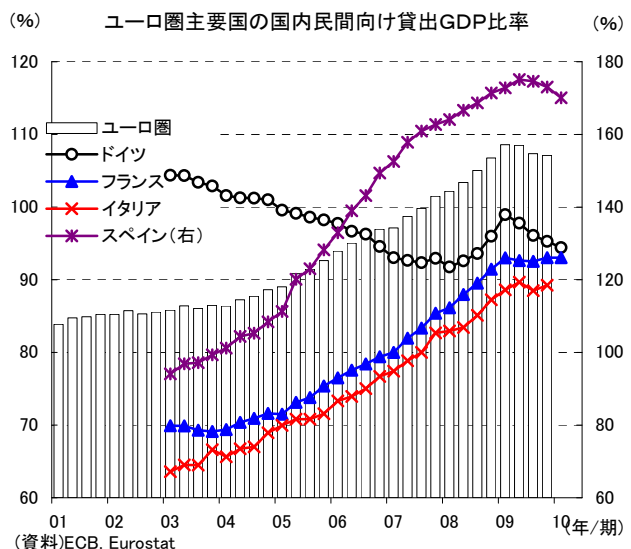
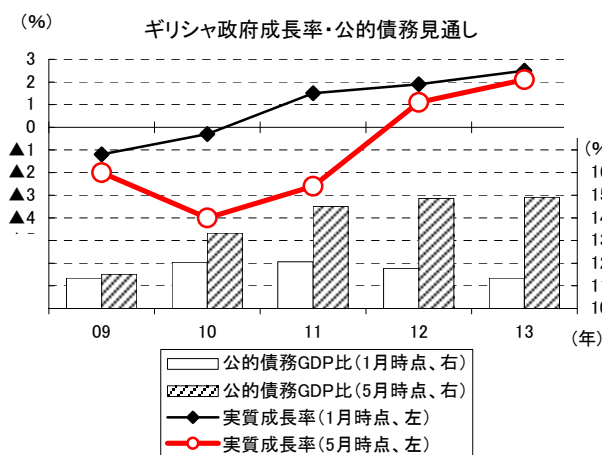
以上のように、ユーロ圏は、99年来のユーロ発足来最大の危機を迎えているといっても過言ではなく、これらの問題に対し欧州各国が断固とした姿勢で有効な処方箋を打ち出さない限り、ユーロに対する信認低下に歯止めがかからない見込み。



PIIGS諸国の2013年までの国債償還額

	ギリシャ	ポルトガル	スペイン	アイルランド	イタリア	計
2010年	162	168	746	84	2,285	3,283
2011年	313	155	818	46	1,979	2,999
2012年	317	83	615	57	1,714	2,468
2013年	267	82	517	60	1,005	1,664
計	1,059	488	2,696	247	6,983	10,413

(資料) Bloomberg L.P.



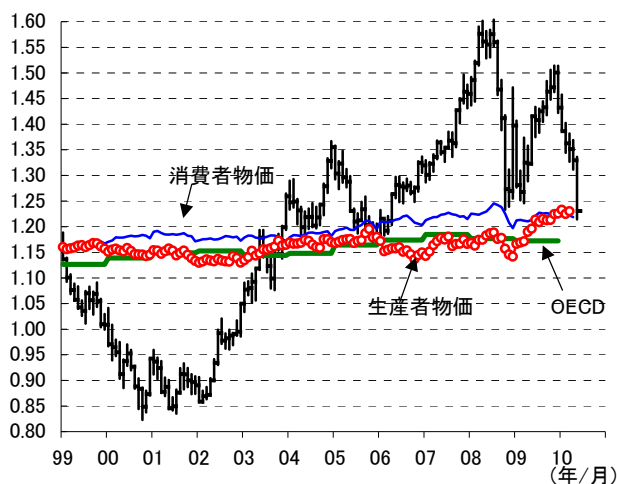
(2)ユーロ適正水準の検討:購買力平価では1.20ドル前後が適正ながら、「弱いユーロ」に水準訂正の可能性も。金利差からは1.3ドル台が適正。

ユーロはこれまで第二の基軸通貨としてもはやされてきたが、今回ユーロの構造的欠陥が露呈したことで、過大評価部分、いわゆる「ユーロ・プレミアム」が剥落している。では本来のユーロの実力はどの程度であったのか。

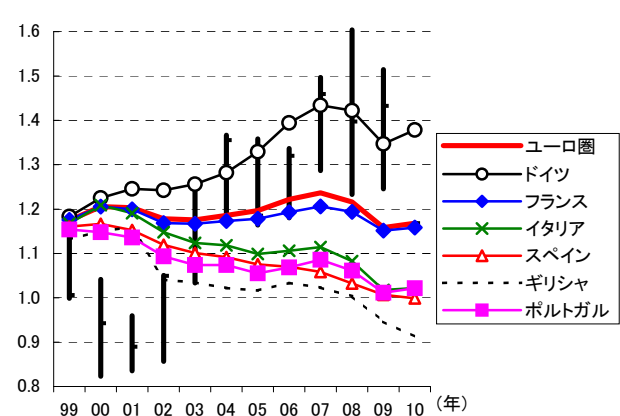
OECDが算出している絶対購買力平価は、2009年で1.17ドル。99年初を基準とする消費者物価および生産者物価で図った米欧購買力平価は、ともに1.22ドル。1.20ドル±0.05ドル程度が実力に見合った水準といえ、足許1.21ドル台のユーロ安は、「ユーロ・プレミアム」の剥落という観点から、妥当な水準までは正が進んだといえる。なお、OECD単位労働コストで図った米欧購買力平価(99年初を基準)をみると、ユーロ圏全体では1.17ドルと上記絶対購買力平価と一致するが、域内で単位労働コストにバラツキがあるなか、国毎で購買力平価は大きく乖離している。すなわち、単位労働コストの上昇がみられなかったドイツでは1.38ドルとユーロ高水準となる一方、フランスでは1.16ドル、単位労働コストが顕著に上昇したイタリア・スペイン・ポルトガルでは1.0ドル前後、ギリシャに至っては0.91ドルとなっている。2003年以降のユーロドル相場は、フランスの対米購買力平価をユーロ下限とし、概ねドイツの購買力平価を中心とした推移が続いており、いわばドイツマルクを継承した「強いユーロ」を前提とした相場展開となってきた。これまでの経験則からは、追加のユーロ安進行余地もフランスの対米購買力平価(1.16ドル)に限られることになるが、「強いユーロ」の弊害が顕著になるなか、今後の欧州各国の対応如何では、「弱いユーロ」、すなわち南欧諸国の対米購買力平価を中心とした相場展開にシフトする可能性も否定できない。

一方、金利差の観点からみれば、足許のユーロ安はオーバーシュートの感が否めない。足許の米独2年債利回り格差に見合うユーロドル水準は1.3ドル台半ば。「ユーロ・プレミアム」の剥落を勘案しても、追加のユーロ安進行には、米金利の上昇による更なる金利差拡大が必要。ちなみに、足許では、過去オーバーシュートの目安になってきた52週移動平均線±12%を超えてユーロ安が進行。中期的なユーロ安基調は不変ながら、早晚ユーロ反発局面に移行する可能性。

(ドル) 米欧購買力平価(1999年初基準)



(ドル) ユーロ圏加盟国の購買力平価とユーロドル相場



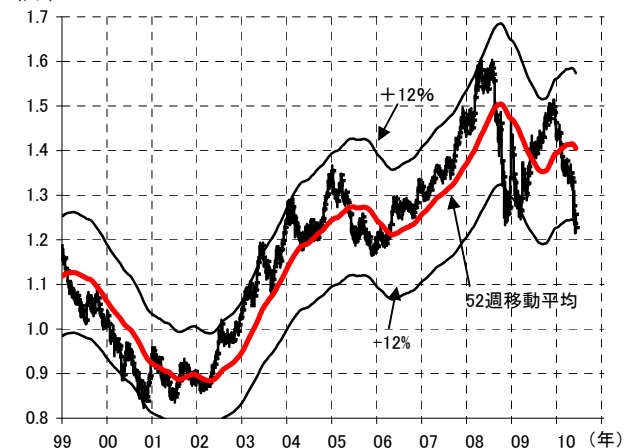
(資料)OECDを基に日本総研作成

(注)単位労働コストベース。99年初のユーロドル相場を基準。

(ドル) 独米2年債利回り格差とユーロドル相場



(ドル) ドル・ユーロ相場(週足、グローバルレンジ)

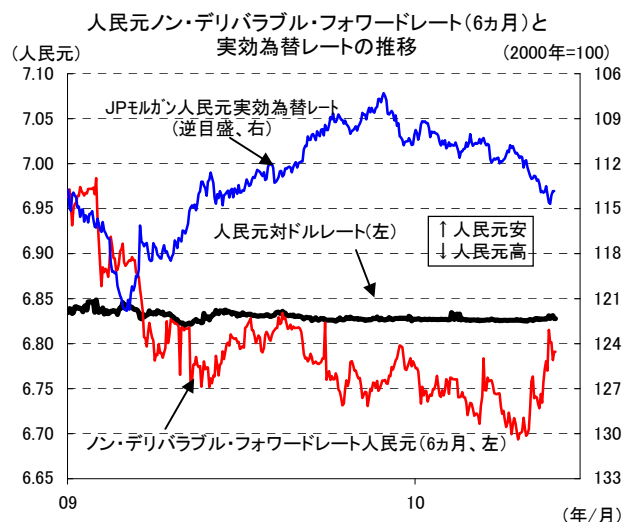
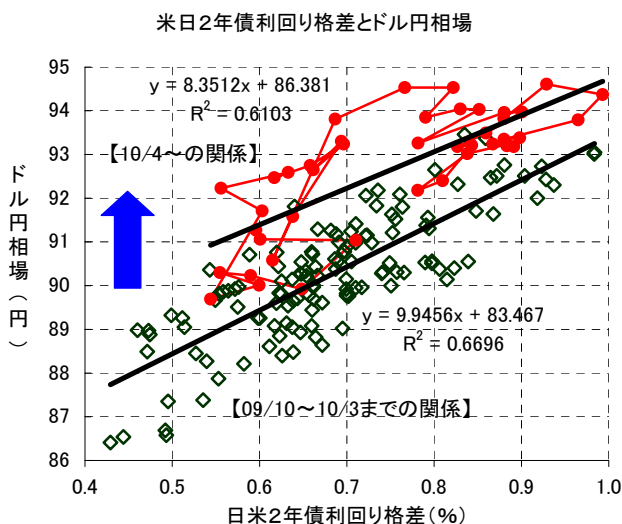
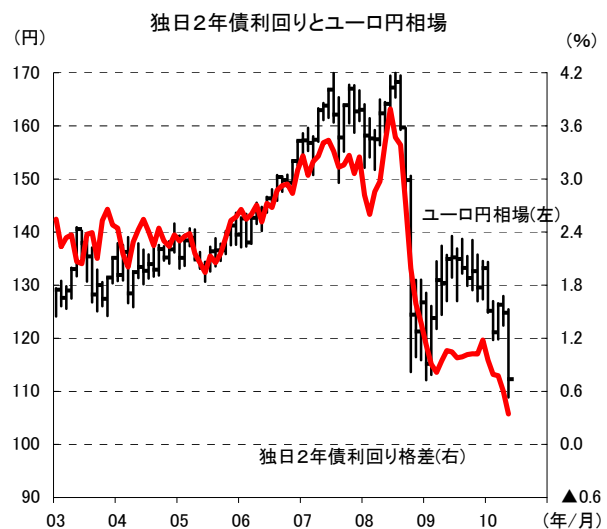
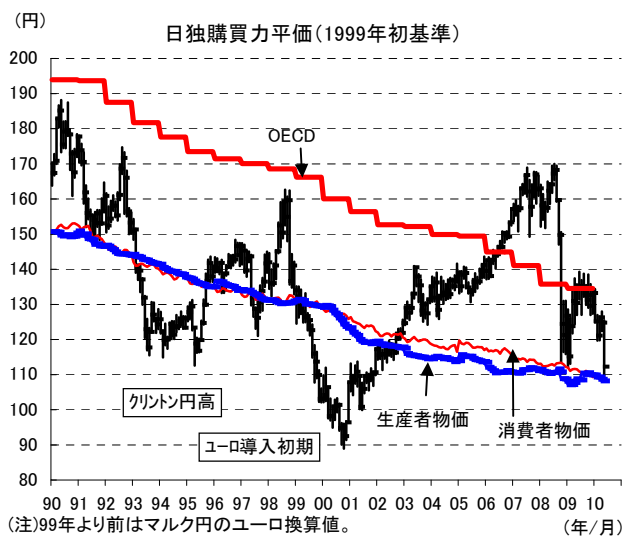


(3) 欧州危機の円相場への影響: 対独購買力平価は109円。金利差からは円一段高も。一方、ユーロからの資金シフトがドルを下支え。

欧州危機の深刻化を受け、ユーロ円相場も、2001年以来となる110円割れまで円高ユーロ安が進行している。99年初を基準とする消費者物価および生産者物価で測った日独購買力平価はともに109円。ドイツマルク時代を含め、同購買力平価を大きく超えて円高が進行したのは、米国による円高圧力が強まった93～95年、ユーロ導入に当たりポートフォリオ調整が行われた99～2001年に限られており、現状では110円を大きく超える円高ユーロ安が定着する可能性は小さいといえる。なお、OECDが算出している日独の絶対購買力平価は135円(09年)。80年代半ば以降、同購買力平価が円安上限となっていたことを踏まえると、06年以降の円安ユーロ高は「ユーロ・プレミアム」を織り込んだ異常値といえ、今後は130円台半ばを超える円安ユーロ高は期待し難くなったといえよう。

一方、独日2年債利回り格差をみると、欧州での景気低迷長期化を受けたECBの利下げ観測にドイツ国債への資金逃避も加わり、独2年債利回りは足許0.50%前後まで低下し、独日2年債利回り格差も0.3%台まで縮小している。今後の金利差縮小余地は限られつつあるが、これまでの同利回り格差とユーロ円相場との関係を踏まえると、110円割れの水準が長期化する可能性も否定できない状況。

ドル円相場に与える影響をみると、ユーロの信認低下は、ユーロからドルへの資金シフトをもたららし、ドル下支えに作用している。欧州での債務危機深刻化もあり米国での利上げ観測は消失、米日2年債利回り格差は0.5%台にまで低下しているが、ドル円相場は90円前後で底堅さを維持している。実際、米日2年債利回り格差とドル円相場の分布図をみると、ユーロに対する不信が強まった4月以降、明らかにドル高方向へのシフトがみられている。円高材料視されていた人民元切り上げに関しても、今回の債務危機およびユーロ安進行により先送りされる公算が大きくなっている。積極的な円買い材料が乏しいなか、欧州での金融不安が米国に波及するなどの事態にならない限り、ドル円相場が既往レンジを大きく逸脱して円高が進行する可能性は小さいといえる。

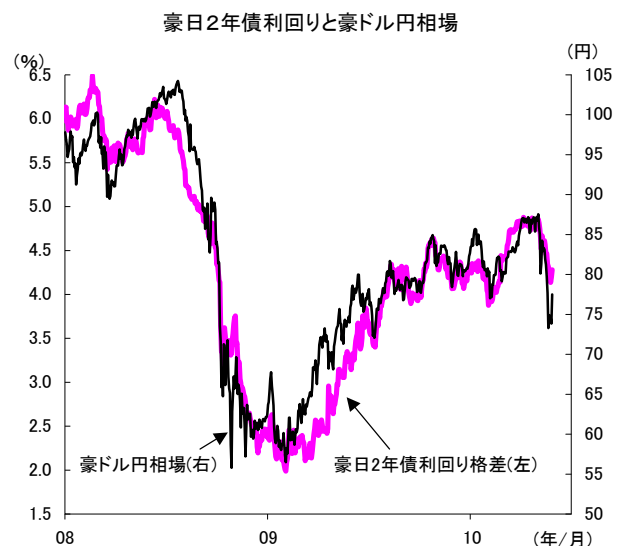
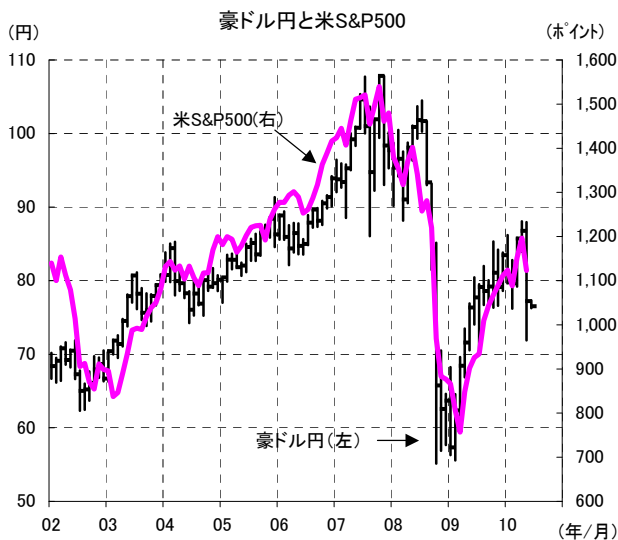
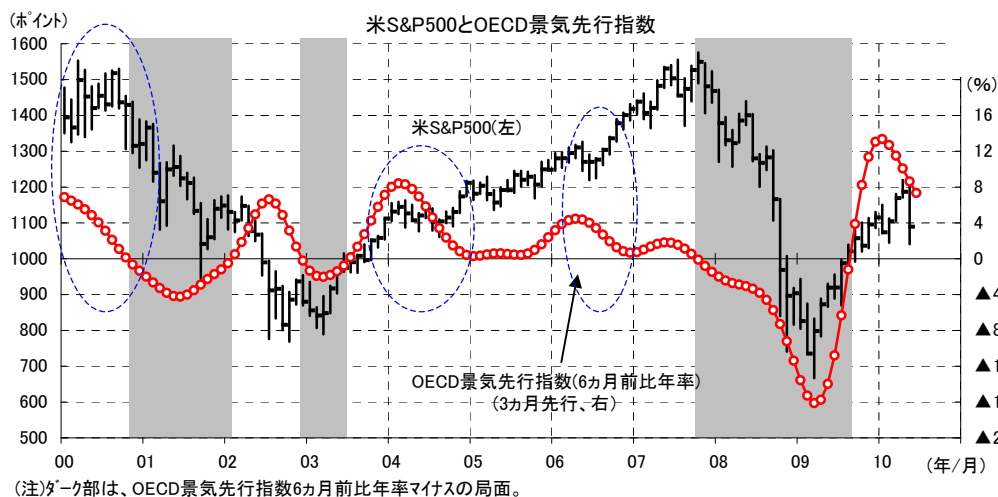


(4)株安とクロス円相場:株価の踊り場局面入りで、当面クロス円での円安は期待薄。もっとも、追加の円高余地も限定的。

世界的に株価が急落している。米S&P500は、5月初に08年9月以来となる1,200ポイント台まで上昇したが、月末にかけては1,000ポイント後半まで急反落し、日経平均株価も一時9,500円を割り込んだ。こうした株価急落の背景には、①欧州での債務危機深刻化、それに伴う世界的な景気再失速懸念、②朝鮮半島情勢緊迫化、③中国での不動産融資規制強化を受けたバブル崩壊懸念、等があるが、ファンダメンタルズから乖離した上昇に対する調整とみることもできる。すなわち、米S&P500に対し3ヵ月程度の先行性を有するOECD景気先行指数(6ヵ月前比年率)は昨年10月をピークに増勢が鈍化しており、株価は年明け以降踊り場ないし調整局面に移行しても不思議ではない状況にあった。既に2月中旬以来の水準まで株価調整が行われていることから、株価の下振れ余地は目先限られる見込みながら、OECD景気先行指数(6ヵ月前比年率)の増勢鈍化が続くなか、当面株価の踊り場が続くとみられる。

世界的な株価の下落は、リスク許容度の低下を通じて、豪ドルを筆頭とするクロス円相場で円買い戻しを招来している。2003年以降の豪ドル円相場が、米S&P500とほぼ連動して推移してきたことを踏まえると、株高局面が一巡するなか、昨年春以降の円安豪ドル高局面は終了、豪ドル安への調整局面に移行したとみられる。上述のように、株価の下振れ余地が限られるなか、追加の円高豪ドル安進行余地は限られるとみられるものの、今後世界的に景気回復ペースの鈍化が予想されるなか、豪ドルは上値の重い展開が続く可能性が高い。

なお、政策金利見通しを反映する豪2年債利回りは、豪中銀による「利上げ打ち止め」宣言、その後の欧州危機を受けた世界的な景気悪化懸念から、5月入り以降4%台半ばに低下、対日金利差も4%台前半に縮小している。もっとも、2008年以降の豪日2年債利回り格差と豪ドル円相場の関係を踏まえると、足許では金利差以上に円高豪ドル安が進行している感は否めない。世界経済再失速により豪中銀による利下げ観測が浮上しない限り、追加の円高豪ドル安進行余地は限られよう。



4. ドル円相場・チャート分析

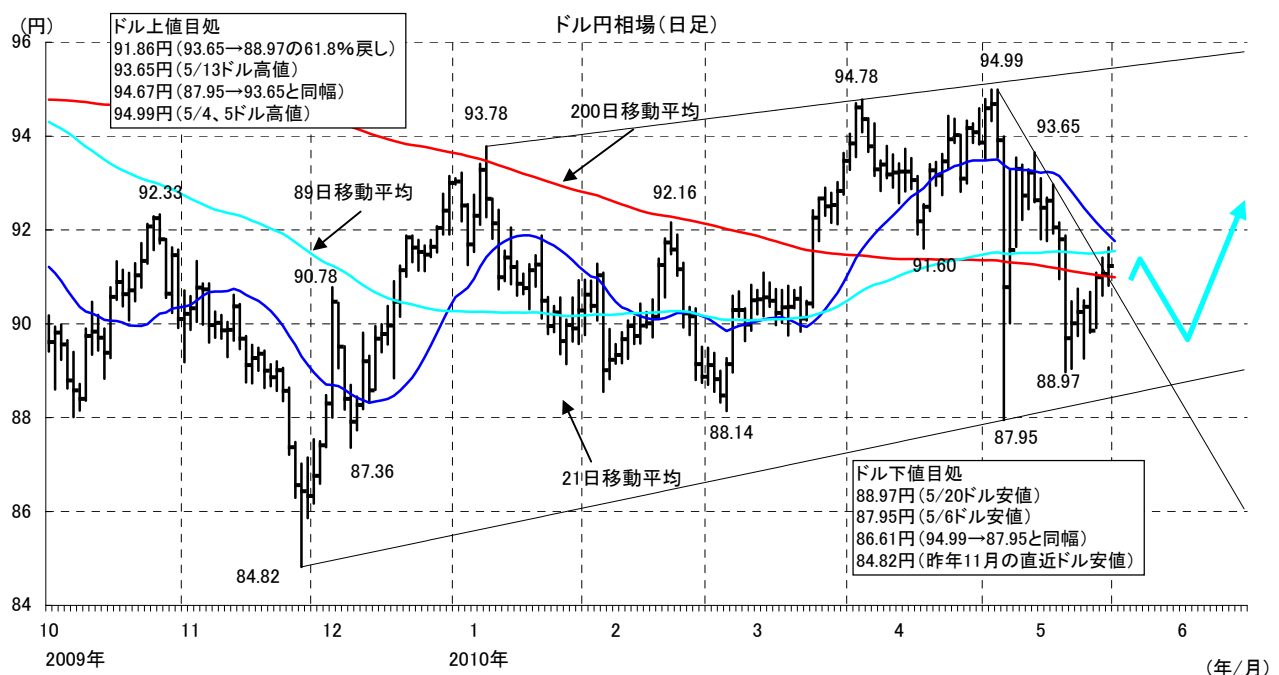
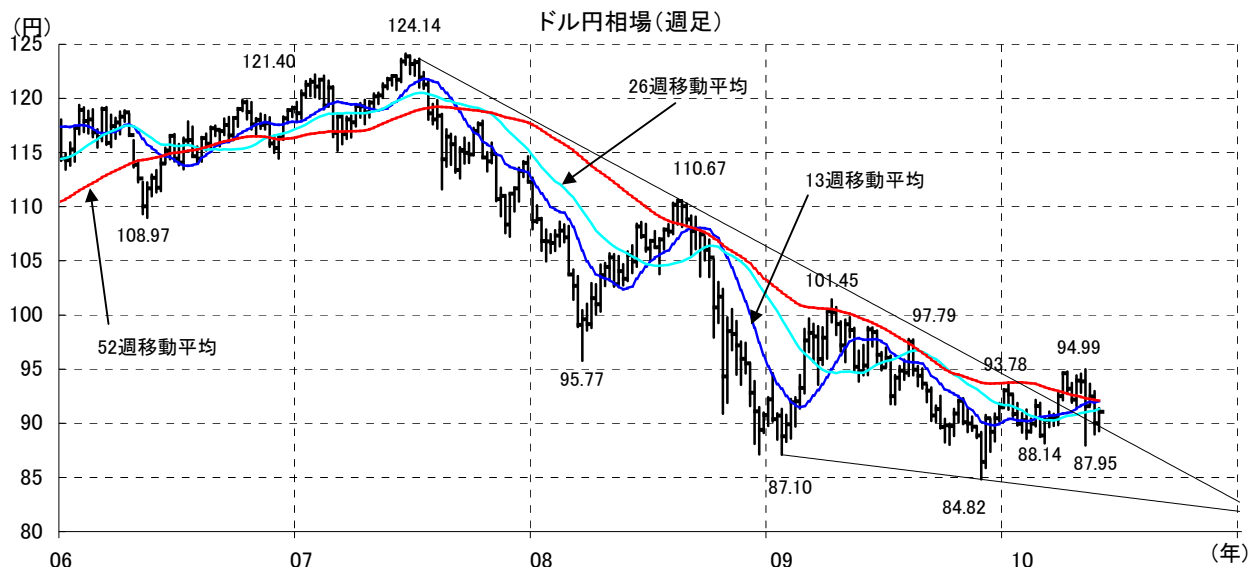
中期的には方向感を欠いた展開ながら、短期的にはドル安局面一服。91円台をしっかりと上抜ければ、ドルジリ高傾向が強まる可能性。

<週足チャート（6/1時点での見解）>

- ・5月入り以降、13週線、26週線、52週線をいずれも下抜けたものの、同線がいずれも91円台半ば～92円に集中するなか、再び上抜けを試す展開。明確に上抜ければ、90円台半ばに向け再びドル高傾向が強まる可能性。
- ・一方、上抜けに失敗すれば、同線を中心としたもみ合い局面が長期化する見通し。

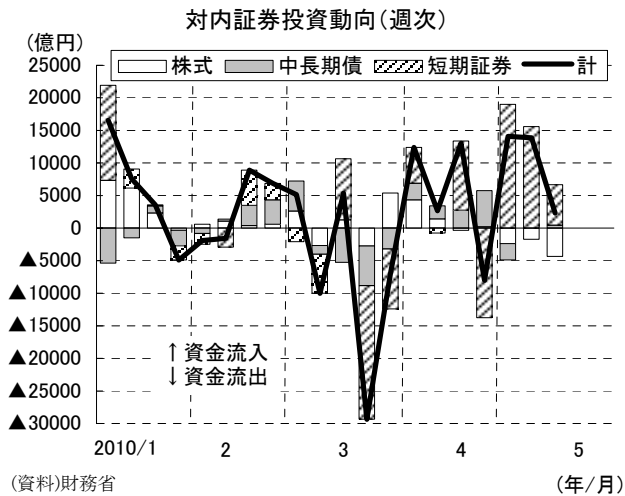
<日足チャート（6/1時点での見解）>

- ・足許、91円台に位置する5月入り以降のドル上値抵抗線、89日線、21日線の上抜けを試す展開。同線を明確に上抜ければ、5月初来のドル安局面一服が確認され、90円台半ばに向けドルの上値を模索する展開が続く見込み。
- ・一方、同線の明確な上抜けに失敗すれば、ドル下振れリスクをはらんだ展開が今暫く続く可能性。もっとも、昨年11月来のドル下値支持線が88円台に控えるなか、ドル下値余地も限られる見通し。

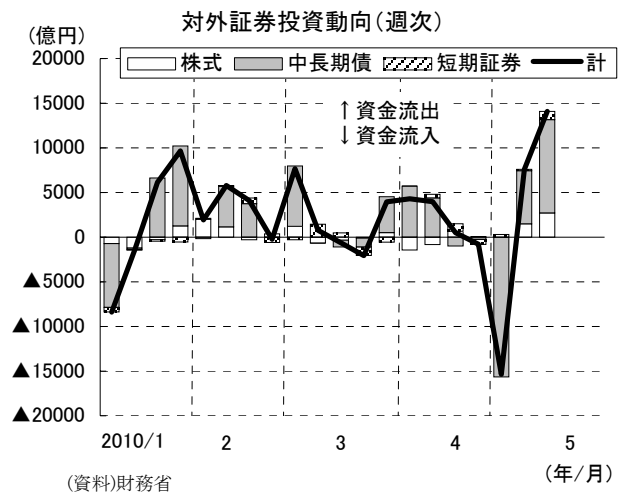


5. 為替関連指標

<対内対外証券投資動向>

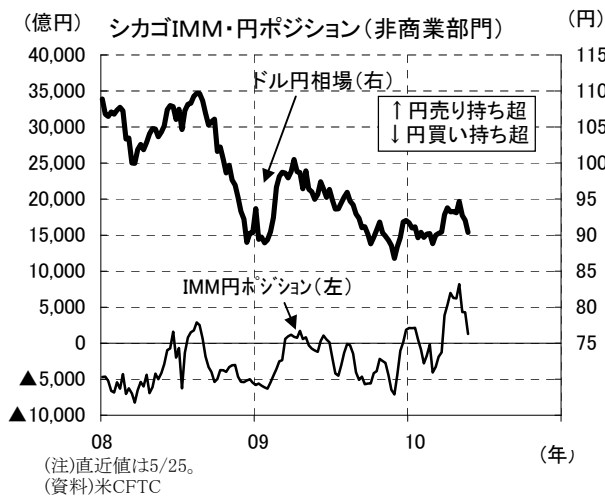


対日株式投資は5月入り以降売り越し超に転換。もともと、市場の混乱を受け短期資金の流入が急増。短期的には円一段高のリスク。

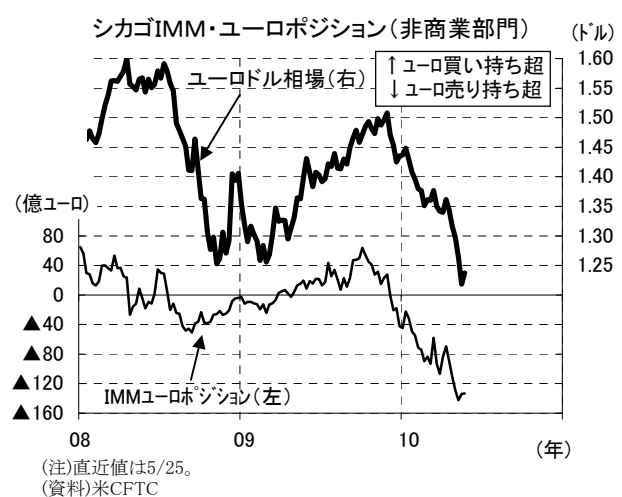


欧州での緊急支援融資発表以降、対外債券投資が急増。当面円の下支えに作用する見込み。

<シカゴIMM(通貨先物)ポジション>

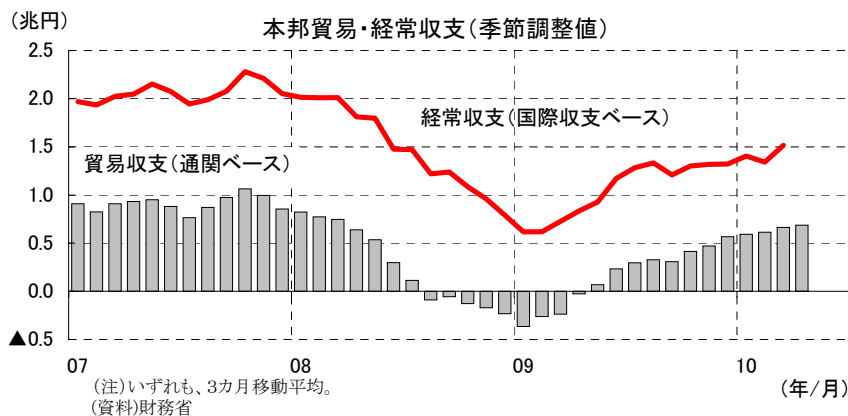


円売り持ち解消の動きが続くなか、今暫く円高が進みやすい地合いながら、追加の円高進行余地は限られる見込み。



高水準のユーロ売り持ちが持続。追加のユーロ安進行余地乏しく、売り持ち解消の動きが強まれば、ユーロが大幅に反発する可能性。

<本邦貿易・経常収支>



4月の貿易収支は、米国・欧州向け輸出が好調に推移し、黒字は引き続き高水準を維持。今後も貿易黒字拡大傾向が続く見込みながら、アジア向け輸出の増勢が鈍化し始めるなか、黒字拡大ペースは緩やかにとどまる見込み。

内外市場動向（2010年5月）

	ドル金利						円金利						ドル金利		為替相場								株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数		
	Fed Fund O/N		1-0- ドル 3ヵ月	1-0- ドル 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	1-0- ドル 3M	1-0- ドル 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	1-0- ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)				NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)
	終値	実効																円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG						
2010年				(Sep)			(Jun)				(Sep)			(Jun)													(Jun)	(Jun)		
4/26	0.20	0.20	0.40	99.43	3.81	4.66	116.28	0.094	0.32	0.40	99.64	0.71	1.32	139.18	0.59	3.05	94.08	93.96	1.3382	1.0730	1.5457	125.74	87.56	145.26	11165.79	11205.03	2522.95	84.20	1154.0	278.38
27	0.20	0.20	0.40	99.40	3.69	4.58	118.14	0.092	0.32	0.40	99.64	0.70	1.31	139.40	0.59	2.94	93.79	93.26	1.3175	1.0879	1.5265	122.88	85.73	142.37	11212.66	10991.99	2471.47	82.44	1162.2	273.18
28	0.21	0.20	0.40	99.42	3.76	4.63	117.17	0.090	0.31	0.40	99.64	0.69	1.29	139.75	0.60	3.04	93.26	94.03	1.3220	1.0845	1.5209	124.31	86.71	143.01	10924.79	11045.27	2471.73	83.22	1171.8	274.51
29	0.20	0.19	0.40	99.43	3.72	4.59	118.07	close	close	close	close	close	close	close	0.60	3.06	close	94.04	1.3234	1.0838	1.5320	124.45	86.78	144.07	close	11167.32	2511.92	85.17	1168.8	275.29
30	0.20	0.20	0.40	99.39	3.65	4.52	119.02	0.096	0.31	0.40	99.64	0.69	1.28	139.68	0.61	3.02	94.18	93.85	1.3295	1.0777	1.5273	124.80	87.14	143.36	11057.40	11008.61	2461.19	86.15	1180.7	277.71
5/1																														
2																														
3	0.21	0.20	0.40	99.36	3.68	4.53	118.23	close	close	close	close	close	close	close	0.61	3.07	close	94.53	1.3195	1.0857	1.5247	124.73	87.07	144.15	close	11151.83	2498.74	86.19	1183.3	278.10
4	0.22	0.21	0.40	99.34	3.59	4.41	120.00	close	close	close	close	close	close	close	0.62	2.95	close	94.53	1.2988	1.1029	1.5144	122.78	85.72	143.17	close	10926.77	2424.25	82.74	1169.2	271.60
5	0.22	0.21	0.40	99.35	3.54	4.38	120.17	close	close	close	close	close	close	close	0.62	2.86	close	93.81	1.2814	1.1182	1.5102	120.24	83.90	141.69	close	10868.12	2402.29	79.97	1175.0	267.95
6	0.21	0.20	0.40	99.21	3.39	4.20	123.11	0.093	0.31	0.39	99.64	0.69	1.27	139.86	0.62	2.79	93.59	90.58	1.2619	1.1140	1.4833	114.30	81.29	134.35	10695.69	10520.32	2319.64	77.11	1197.3	262.76
7	0.20	0.20	0.50	99.25	3.43	4.27	122.00	0.091	0.31	0.39	99.64	0.70	1.28	139.91	0.63	2.80	92.12	91.58	1.2757	1.1086	1.4804	116.82	82.65	135.55	10364.59	10380.43	2265.64	75.11	1210.4	261.32
8																														
9																														
10	0.22	0.20	0.45	99.37	3.54	4.41	120.27	0.087	0.31	0.39	99.64	0.70	1.31	139.66	0.63	2.96	93.38	93.30	1.2787	1.1099	1.4847	119.27	84.06	138.52	10530.70	10785.14	2374.67	76.80	1200.8	265.21
11	0.22	0.20	0.45	99.34	3.52	4.42	120.25	0.089	0.31	0.39	99.64	0.70	1.32	139.74	0.63	2.94	92.73	92.65	1.2662	1.1114	1.4956	117.37	83.33	138.58	10411.10	10748.26	2375.31	76.37	1220.3	264.95
12	0.20	0.20	0.45	99.38	3.57	4.48	120.10	0.088	0.31	0.39	99.65	0.70	1.30	139.85	0.62	2.94	93.02	93.24	1.2614	1.1115	1.4824	117.62	83.88	138.21	10394.03	10896.91	2425.02	75.65	1243.1	266.82
13	0.22	0.20	0.45	99.33	3.53	4.43	120.17	0.088	0.31	0.39	99.65	0.71	1.31	139.69	0.62	2.94	93.40	92.75	1.2534	1.1176	1.4613	116.27	82.99	135.53	10620.55	10782.95	2394.36	74.40	1229.2	265.78
14	0.21	0.20	0.45	99.27	3.45	4.34	122.01	0.102	0.31	0.39	99.65	0.71	1.30	139.85	0.63	2.86	92.73	92.47	1.2359	1.1335	1.4538	114.42	81.58	134.43	10462.51	10620.16	2346.85	71.61	1227.8	258.55
15																														
16																														
17	0.22	0.21	0.45	99.28	3.49	4.36	121.14	0.090	0.31	0.39	99.65	0.69	1.28	140.02	0.63	2.86	92.01	92.59	1.2395	1.1312	1.4476	114.77	81.85	134.02	10235.76	10625.83	2354.23	70.08	1228.1	253.20
18	0.22	0.21	0.50	99.24	3.35	4.23	122.22	0.088	0.31	0.39	99.65	0.70	1.30	139.85	0.63	2.83	92.74	92.23	1.2202	1.1477	1.4334	112.56	80.36	132.22	10242.64	10510.95	2317.26	69.41	1214.6	254.93
19	0.23	0.20	0.50	99.24	3.37	4.24	122.25	0.091	0.31	0.39	99.65	0.70	1.29	140.04	0.64	2.77	91.92	91.71	1.2415	1.1505	1.4444	113.84	79.70	132.45	10186.84	10444.37	2298.37	69.87	1193.1	252.64
20	0.19	0.20	0.50	99.20	3.21	4.09	124.01	0.092	0.31	0.39	99.65	0.68	1.26	140.25	0.64	2.69	91.38	89.69	1.2486	1.1507	1.4362	112.00	77.94	128.82	10030.31	10068.01	2204.01	68.01	1188.6	250.07
21	0.20	0.20	0.55	99.11	3.24	4.10	124.28	0.093	0.31	0.39	99.65	0.67	1.24	140.40	0.64	2.67	89.88	90.01	1.2572	1.1497	1.4458	113.14	78.30	130.15	9784.54	10193.39	2229.04	70.04	1176.1	251.42
22																												(Jul)		
23																														
24	0.22	0.21	0.57	99.04	3.19	4.08	124.12	0.092	0.31	0.39	99.64	0.68	1.25	140.25	0.63	2.66	90.23	90.30	1.2371	1.1596	1.4425	111.71	77.86	130.23	9758.40	10066.57	2213.55	70.21	1194.0	251.97
25	0.23	0.21	0.56	99.03	3.16	4.06	125.08	0.090	0.31	0.39	99.64	0.67	1.19	140.60	0.64	2.58	89.74	90.23	1.2345	1.1571	1.4408	111.39	77.98	130.01	9459.89	10043.75	2210.95	68.75	1198.0	248.79
26	0.22	0.20	0.57	99.05	3.19	4.09	124.15	0.089	0.31	0.39	99.62	0.67	1.22	140.82	0.64	2.65	90.18	89.92	1.2178	1.1606	1.4387	109.46	77.46	129.38	9522.66	9974.45	2195.88	71.51	1213.4	252.83
27	0.22	0.20	0.60	99.17	3.36	4.26	122.14	0.089	0.31	0.39	99.62	0.68	1.25	140.46	0.64	2.70	90.28	91.04	1.2362	1.1511	1.4581	112.56	79.09	132.75	9639.72	10258.99	2277.68	74.55	1211.9	257.72
28	0.20		0.60	99.16	3.29	4.21	122.21	0.093	0.31	0.39	99.63	0.69	1.25	140.45	0.63	2.68	91.31	91.06	1.2274	1.1591	1.4459	111.76	78.56	131.66	9762.98	10136.63	2257.04	73.97	1215.0	254.80
29							(Sep)																					(Aug)		
30																														
31	close	close	close	close	3.28	4.20	close	0.089	0.31	0.39	99.63	0.69	1.26	140.41	0.63	2.66	91.48	91.27	1.231	1.155	1.454	112.30	79.02	132.66	9768.70	close	close	close	close	close
6/1																														
2																														
3																														
5月AVG	0.21	0.20	0.49	99.23	3.40	4.28	122.07	0.091	0.31	0.39	99.64	0.69	1.27	140.12	0.63	2.80	91.78	91.88	1.2535	1.1326	1.4656	115.21	81.17	134.69	10103.98	10500.19	2319.24	74.12	1204.5	259.57

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担O/N (%)	3カ月 (%)	6カ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F O/N	1-03カ月	10年国債	N Yダウ 工業株	1-03カ月	10年国債
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23
09/11	0.30	0.105	0.52	0.63	0.56	0.83	1.48	1.35	1.475	1.85	89.19	132.98	9640.99	0.12	0.45	3.38	10227.55	0.67	3.28
09/12	0.30	0.101	0.47	0.59	0.48	0.71	1.39	1.26	1.475	1.65	89.55	130.95	10169.01	0.12	0.45	3.59	10433.44	0.67	3.23
10/1	0.30	0.096	0.45	0.57	0.48	0.72	1.42	1.33	1.475	1.65	91.16	130.30	10661.62	0.12	0.43	3.71	10471.24	0.63	3.29
10/2	0.30	0.101	0.44	0.56	0.47	0.72	1.41	1.33	1.475	1.65	90.28	123.58	10175.13	0.13	0.40	3.68	10214.51	0.60	3.19
10/3	0.30	0.097	0.44	0.55	0.46	0.71	1.40	1.34	1.475	1.60	90.52	122.96	10671.49	0.16	0.40	3.71	10677.52	0.59	3.13
10/4	0.30	0.093	0.41	0.52	0.47	0.72	1.40	1.35	1.475	1.65	93.38	125.57	11139.77	0.20	0.40	3.82	11052.15	0.59	3.09
10/5	0.30	0.091	0.39	0.50	0.48	0.69	1.34	1.27	1.475	1.60	91.73	114.68	10103.98	0.20	0.49	3.40	10500.19	0.63	2.80

（注）公定歩合とプライムレートは月末値。

内外政治・経済トピックスと今後のスケジュール

		国内	海外
5	2		中国人民銀行、預金準備率を0.5%引き上げ ユーロ圏・IMF、3年間で1,100億ユーロの対ギリシャ協調融資で基本合意
	3		米4月ISM製造業景況指数、60.4と04/6以来の高水準
	4		豪中銀、オフィシャルキャッシュレートを0.25%引き上げ4.50%に
	6		ECB、政策金利据え置き。英総選挙、保守党が第一党を確保 NYダウ、一時998.50ドルと過去最大の下落
	7		米4月非農業雇用者数、前月差+290千人と06/3以来の大幅増。失業率は9.9%
	9		ユーロ圏財務相会合、IMFと合わせ最大7,500億ユーロの緊急支援制度創設で合意 ECB、ユーロ圏の政府債および民間債券市場での介入実施を表明 ECB、FRBと米ドルのスワップラインを再締結、スイス中銀・英中銀・カナダ中銀も参加
	10	日銀臨時決定会合、FRBとの間で米ドルスワップ再締結等を決定	英中銀、政策金利・資産買入枠ともに据え置き。
	11		英国、保守党と自由民主党の連立政権発足。キャロyn保守党党首が新首相に。
	12		ユーロ圏1～3月期実質GDP、前期比+0.2% 独・仏・伊1～3月期実質GDP前期比各+0.2%、+0.1%、+0.5%
	14		米4月小売売上高、前月比+0.4%と7ヵ月連続増加
	17	1～3月期機械受注(船・電除民需)、前期比+2.9%	米5月NY連銀製造業景況指数、19.11と今年1月以来の低水準
	18		米4月住宅着工件数、年率67.2万戸と08/10以来1年6ヵ月振りの高水準 ドイツ政府、ユーロ圏諸国の国債・CDS・銀行株に対しネキッド・ショート・セリングを禁止
	19		米4月FOMC議事録「大半のメンバー、当分の間資産売却を見送ることを支持」
	20	1～3月期実質GDP(一次速報値)、前期比年率+4.9%	米上院、金融規制改革法案を可決
	21	日銀、政策金利現状維持。成長基盤強化取り組み骨子発表 日銀声明「景気は、海外経済の改善を起点として、緩やかに回復しつつある」	独5月ifo景況指数、08/5以来の水準に上昇
	22		スペイン中銀、貯蓄銀行カハスールを管理下に。
	24	政府月例経済報告、基調判断を据え置き	韓国、北朝鮮との通商関係停止、25日に北朝鮮が韓国との全ての関係を断絶。
	26		米4月新築住宅販売、年率50.4万戸と08/5以来の高水準
	27		米1～3月期実質GDP(改定値)、前期比年率+3.0%に下方改定
	28	普天間移設の日米共同声明発表。鳩山首相、福島消費者担当相を罷免 4月実質消費支出、前月比▲6.3%と過去最大の減少	フィッチ、スペインの格付けを「AAA」から「AA+」に引き下げ。見通しは安定的。
	31	4月鉱工業生産、前月比+1.3%。予測指数:5月+0.4%、6月+0.3%	
6	1		米5月ISM製造業景況指数
	3	1～3月期法人企業統計季報	米4月製造業受注、5月ISM非製造業景況指数
	4		米5月雇用統計 G20財務相中銀総裁会議(～5日、韓国釜山)
	8	5月マネーストック、4月国際収支、5月景気ウォッチャー調査、4月景気動向指数(速報)	
	9	4月機械受注	米バーヂュブック
	10	1～3月期実質GDP(二次速報値) 5月国内企業物価、同消費者態度指数	ECB理事会、英中銀金融政策委員会(9日～) 中国5月貿易収支、米国4月貿易収支
	11		中国5月消費者物価・小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資 米5月小売売上高、6月ミシガン大学消費者信頼感(速報)
	14	4～6月期景況判断BSI	
	15	日銀決定会合(14日～)、日銀総裁定例記者会見	米6月NY連銀製造業景況指数、4月証券投資
	16	通常国会会期末	米5月生産者物価、同住宅着工件数、同鉱工業生産・設備稼働率
	17		米5月消費者物価、1～3月期経常収支 米6月フィデリティ連銀景況指数、5月CB景気先行指数
	18	日銀政策決定会合議事要旨(5/20～21分)	
	22		独6月ifo景況指数、米5月中古住宅販売
	23		米5月新築住宅販売、FOMC(22日～)
	24	5月通関貿易収支	米5月耐久財受注
	25	6月東京都都区消費者物価・5月全国消費者物価	米1～3月期実質GDP(確定値)、6月ミシガン大学消費者信頼感(確報) G8主要国首脳会議・G20金融サミット(～27日、カナダムスコカ)
	28		米5月個人所得・消費
	29	5月労働力調査・有効求人倍率、家計調査、鉱工業生産	米4月S&P/ケース・シラー住宅価格指数、6月CB消費者信頼感指数
	30	5月毎月勤労統計、同住宅着工戸数	米6月シカゴ購買部協会景気指数